

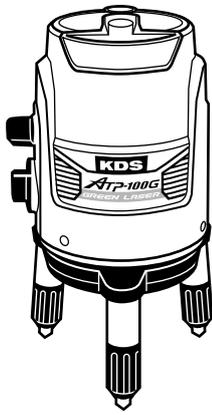
KDS オートポイントレーザー

AUTO POINT LASER

取扱説明書

ATP-100G

GREEN LASER



このたびは、KDS オートポイントレーザー ATP-100G をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、KDS オートポイントレーザーを正しくご使用いただくために必要な情報を記載しています。製品をご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、十分に理解してから正しくお使いください。
別途保証書が同梱されていますので、所定の欄に必要事項をご記入の上、ムラテックKDS CSセンターまでFAX(ユーザー登録)をお願いいたします。ユーザー登録完了後、各種保証サービスの適用を開始します。
※ユーザー登録は弊社ホームページ (<https://muratec-kds.jp/>) から行えます。

総輸入販売元

ムラテックKDS株式会社

<https://muratec-kds.jp/>

お問い合わせは

ムラテックKDS株式会社 CSセンター

TEL : 0120-34-2381 FAX : 0120-34-2382

〒525-0044 滋賀県草津市岡本町大谷 1000-18

ATP100G-2021-0508V01.0KS

セット内容物の確認

次のものが同梱されていることを確認してください。

- ◇ KDS オートポイントレーザー本体
- ◇ 本体用単3形乾電池2本 (モニター用)
- ◇ 取扱説明書 (本書)
- ◇ 保証書
- ◇ キャリングバッグ

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただきたいことを記載しています。内容を理解してから本文をお読みいただき、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。その表示と意味は次のようになっています。

| | |
|-------------|---|
| ⚠ 危険 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ 警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ 注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

- ⚠ 危険** 記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容を意味しています。図の中や近くに具体的な注意内容が記載されています。
- ⊘ 禁止** 記号は、禁止(してはいけないこと)の行為を意味しています。図の中や近くに具体的な禁止内容が記載されています。
- ⓘ** 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を意味しています。図の中や近くに具体的な強制内容が記載されています。

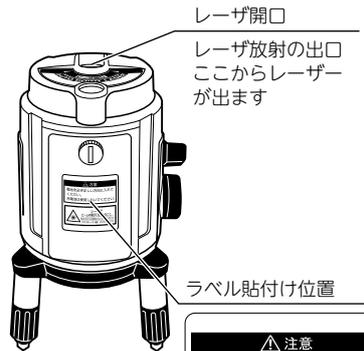
| | |
|-------------|--|
| ⚠ 危険 | レーザーの目への直接被ばくを避けること レーザーを直接のぞき込まないでください 失明や視力障害の原因となります。 |
|-------------|--|

| | |
|-----------------|--|
| ⊘ 禁止 | 取扱説明書に書かれた手順以外の操作や調整は、危険なレーザー放射の被ばくをもたらすおそれがあります。 |
| ⚠ 取扱注意 | 「レーザー製品の安全基準」に従って右記のようなラベルが貼られています。レーザー製品を安全にお使いいただくために、ラベルに書かれた内容に従って、正しくお使いください。 |
| ⓘ すぐに受診を | 万一、レーザーによる傷害が疑われるときは、速やかに医師による診察処置を受けてください。 |

| | |
|-------------------|---|
| ⚠ 警告 | 分解、改造をしないこと 火災・感電・やけどの原因となります。 |
| ⊘ 向けないこと | 他の人の目や顔にレーザーを向けないこと 失明や視力障害の原因となります。 |
| ⊘ 使用禁止 | 引火、爆発の恐れがある場所で使用しないこと プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると爆発や火災の原因となります。 |
| ⊘ 使用禁止 | 機器使用中に雷が鳴り出したら、機器に触れないこと 感電の原因となります。 雷が鳴り止むまで、機器から離れてください。 |
| ⊘ 禁止 | 電池を火に入れたり、加熱しないこと 液漏れ、発熱、破壊の原因となります。 |
| ⓘ 電池を取る | 熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかに電池を取り出すこと そのまま使用すると、火災、やけどの原因となります。 電池を取り出す際、やけどに十分注意してください。電池を抜いて、お買い求めの販売店またはムラテックKDS CSセンターに修理を依頼してください。 |
| ⓘ すぐに修理依頼を | |
| ⓘ チェックを締める | キャリングバッグに本機を入れて持ち運ぶ場合は必ずキャリングバッグのチャックを確実に締めること 本体が落下してケガの原因となります。 |
| ⚠ 保管注意 | 幼児または子供の手の届かないところに保管すること ケガの原因となります。 |
| ⊘ 禁止 | 電池をショート、分解しないこと 液漏れ、発熱、破壊の原因となります。 |
| ⊘ 充電禁止 | 乾電池は充電しないこと 液漏れ、発熱、破壊の原因となります。 |
| ⊘ 禁止 | 電池に表示された警告・注意を守ること 液漏れ、発熱、破壊の原因となります。 |

| | |
|----------------|--|
| ⓘ 必ず確認を | 使用前の点検、一定期間ごとの点検・調整を行い、正常なレーザーが照射される状態で使用してください。 |
| ⓘ 電池確認 | 使用時以外は電源を切ってください。 |
| ⊘ 禁止 | 廃棄する場合は、レーザーを出さないように通電機能を破壊するなどの処置をしてください。 |
| ⚠ 取扱注意 | レーザーが不意に目に入ると、まばたきによって不注意状態を生じ、思わぬ事故を誘発するおそれがあります。車を運転する人や歩行者の目の高さを避けて使用してください。 |
| ⚠ 取扱注意 | 鏡・ガラス窓など強く反射する構造物に、レーザーが当たらないようにしてください。 レーザーの反射光も人体に有害です。 |
| ⊘ 禁止 | キャリングバッグのチャック・持ち手が傷んでいたら本体を収納しないこと 本体やケースが落下してケガの原因となります。 |
| ⊘ 放置禁止 | 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないこと ケースや内部の部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。 |
| ⚠ 取扱注意 | 製品を落としたり倒したりしないこと 衝撃や振動で精度が低下する原因となります。 |
| ⓘ 電池確認 | 長時間使用しないときは電池を取り外すこと 電池の液漏れにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因となります。 |

個々に記載されている外観および仕様は、予告なしに変更することがあります。カタログ・取扱説明書の内容と多少異なる場合もありますのでご了承ください。



| | |
|-------------|---|
| ⚠ 注意 | 電池を必ず正しい方向に入れてください。 充電電池は使用しないでください。 |
| ⚠ 注意 | レーザー光 ビームの届く範囲を避けること レーザー光は目や皮膚を傷めます。 レーザー光を直接目や皮膚に照射しないでください。 レーザー光を直接目や皮膚に照射すると失明や皮膚障害の原因となります。 レーザー光を直接目や皮膚に照射しないようにしてください。 |

取扱上のお願い

- ◇ 作業前に必ず「4. 使用前の点検について」に従って機器の精度を確認してください。
- ◇ 本機を持ち運ぶときは、必ず電源をOFFにして可動部がロックされたことを確認後、キャリングバッグに収納して移動してください。
- ◇ 落下や転倒など、本機に大きな衝撃または振動を与えないでください。
- ◇ 精度のくるとの原因となりますので、本機をキャリングバッグに収納した状態で落下させたり、はげしい振動を与えたりしないでください。
- ◇ 本機を直接地面に置いて使用した後は、土やほこりを取り除いてからキャリングバッグに収納してください。
- ◇ バッテリーボックス内部および接点に水分やほこりがつかないように注意してください。
- ◇ 本体をキャリングバッグに収納する場合は、本体がぬれていないことを確認してください。本体がさびる原因となります。
- ◇ 地墨の誤差が重畳するため、三脚は使用できません。本機は必ず床面に設置してお使いください。

1. 各部の名称と機能

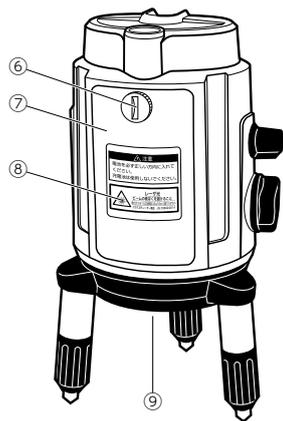
1.1 各部の名称

- ① 円形気泡管
- ② 鉛直点照射窓
- ③ 調光つまみ

鉛直点が見えにくい場合、つまみを左右に回まわすことで明るさを調整できます。

右回転：明るくなる
左回転：暗くなる

- ④ 電源スイッチ
(OFF 時ロック機構オン)
- ⑤ 整準ネジ



- ⑥ 固定ネジ
- ⑦ バッテリーカバー
- ⑧ 警告シール



警告内容に従って、正しくお使いください。

- ⑨ 地墨点照射窓 (底面中央)

1.2 主な機能

1. 自動補正外警告

自動補正範囲外の場合は、ポイントが点滅してお知らせします。

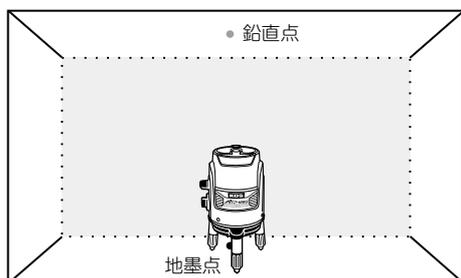
2. 調光機能付

調光つまみでポイントの明るさを調整できます。(鉛直点のみ)
最も弱い出力設定では、地墨点も消灯します。

3. 電池残量 (ローバッテリー) 警告表示

電池残量が少なくなると、気泡管のバックライトが点滅します。
すべて新しい電池に交換してください。

1.3 ポイントの出方



2. 操作方法

本機は精密機器です。輸送中の振動や衝撃でレーザーポイントの精度がくわう場合がありますのでご使用前に必ず『4. 使用前の点検について』に従って精度の確認を行ってください。

1. 本体をしっかりと床面上に置きます。
2. 円形気泡管の気泡が円内に入るよう整準ネジで調整します。
3. 本体の電源スイッチを ON にします。
4. 鉛直点が見えにくい場合は、調光つまみで調整してください。または、オプションのレーザーゴーグルをご使用ください。(レーザーゴーグルは目を保護するものではありません。)

3. 電源について

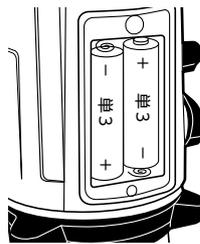
本機は単 3 形アルカリ乾電池を 2 本使用します。電池の銘柄、製造日からの保存期間、使用温度により電池性能に差があるため、動作時間が短い場合があります。

3.1 電池の交換方法

1. バッテリーカバー上部の固定ネジを外し、カバーを手前に引いて外します。



2. 使用済みの電池を取り出し、新しい電池と交換します。電池を入れるときは右図を参照して電池の極性を間違わないように注意してください。



3. バッテリーカバー下部の爪を本体の穴に挿入し、カバーをはめます。固定ネジをしっかりと締めます。

⚠ 注意

- ・ 充電電池は使用しないでください。
- ・ 電池交換の際は、すべて新しい乾電池と交換してください。
- ・ 長期間ご使用にならないときは、電池を本体から取り出してください。

4. 使用前の点検について

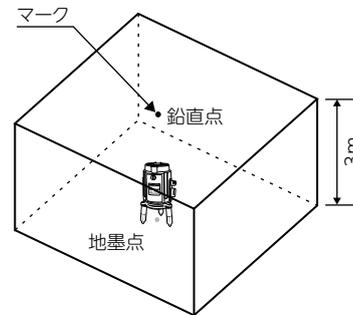
本機をご使用前に必ず精度の点検を行ってください。

本機は精密機械です。輸送中の振動や衝撃によりレーザーポイントの精度がくわう場合があります。

点検は振動のない、床面ができるだけ水平で平らな場所を選んで行ってください。

常に最良の状態を維持するために、1年に1~2回は定期点検を受けることをおすすめいたします。点検につきましては、お買い求めの販売店、またはムラテックKDS CSセンターまでご依頼ください。

4.1 鉛直点の点検方法



1. 天井の高さが約 3m で床面ができるかぎり平らな場所で行ってください。
2. 本体の整準ネジを調整して円形気泡管の気泡を中央に入れます。
3. 本体の電源スイッチを入れ、すべてのポイントを点灯させます。
4. 鉛直点をマークします。
5. 本体を 180° 回転させ、鉛直点のずれを確認します。ずれが±1mm以内であれば許容範囲内です。
6. もし許容範囲を超えている場合は、お買い求めの販売店、またはムラテックKDS CSセンターまで調整をご依頼ください。

5. 保守について

1. 作業中、雨などがかった場合は水分をよく拭き取ってください。
2. 作業終了後は必ず機器各部の清掃をしてください。機器の清掃には柔らかな乾いた布で機器に付着した汚れや湿気を拭き取ってください。アルコール、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
3. 本体をキャリングバッグに収納するときは、電源スイッチを OFF にして可動部がロックされていることを確認し、3本の整準ネジを回しきってからキャリングバッグに収納してください。可動部がロックされていない状態、または整準ネジがゆるんだ状態で無理に収納すると本体を破損するおそれがあります。
4. 機器の回転部分、ネジの部分などに異物が入ったと思われるときは、速やかにお買い求めの販売店、またはムラテックKDS CSセンターへ点検をご依頼ください。
5. 常に高い精度を維持するために、年間に1~2回の定期点検、検査をおすすめいたします。その際は、お買い求めの販売店、またはムラテックKDS CSセンターへご依頼ください。

6. 機器仕様

| レーザー光の種類 | 鉛直点、地墨点 |
|----------------|----------------------------------|
| 光源 | 可視光半導体レーザー |
| 波長 (レーザー光の色) | 鉛直点：515nm (緑色) 地墨点：650nm (赤色) |
| 光出力 | 5mW以下 |
| レーザークラス | クラス 3R (JISC6802:2014) |
| 鉛直点精度 | ±1mm / 5m *地墨基準 |
| ドット径 | 約Φ 4mm / 10m |
| 制動方式 | 磁気制動方式 |
| 整準時間 (目安) | 約 5 秒 |
| 自動補正範囲 | 約 ± 3° |
| 本体回転範囲 | 360° |
| 作業範囲 | 約 15m |
| 電源 | 単 3 形アルカリ乾電池 2 本 |
| 連続動作時間 (最大出力時) | 約 5 時間 |
| 動作温度範囲 | -10℃ ~ +40℃ (結露なきこと) |
| 本体寸法 | 97 x 100 x 175mm |
| 本体重量 | 約 0.7kg (電池含) |

*三脚の使用は推奨しません。